

わがまち老上だより

14号

<http://www.kusatsu.or.jp/machikyoku/oikami/>

編集・発行 老上学区まちづくり協議会・草津市老上市民センター(老上公民館)

〒525-0055 草津市野路町 520 番地 TEL・FAX 564-1430

ふるさと老上のこころ

自主(進取の心)協同(連帯性)
敬愛(人権尊重)

子どもたちが「技」に取り組みました。

10月22日23日の1泊2日で「わくわく王国2016」宿泊体験を開催しました。場所は老上市民センターと老上小学体育館。小学4年生～6年生の子どもたち19人が参加し、さまざまな学習を経験しました。今回のテーマは「技」。大昔の人の火おこしの技にチャレンジします。そして、滋賀県のことを考えるグループの講師の方に来ていただき、地球



温暖化について教わりました。つづいて、子どもたちが経験したことのない火おこしを、木の道具を使って実体験です。

わくわく王国2016

起こした種火で、七輪に火をつけ、「五平もち」を焼いて食べたり、ドラム缶風呂を沸かして入浴したりと、火おこしでつながる楽しい体験をしました。また、「お手玉」を作り、昔あそびの技を年配の方から学び、夜はソーラン節の踊りや縄跳び、けん玉の技を子どもたちが披露しました。竹で組み上げたスタードームの中で、子どもたちだけの幻想的な世界を満喫して、思い出多い「わくわく」の長い夜を楽しみました。



(地域協働合校事業「わくわく王国」)

実行委員長 木村 進

大盛況、11月12日のうきうきクッキング。

定員を上回る56名の応募から、抽選で選ばれた老上小学28名が参加しました。今回の献立は、子どもが大好きなハンバーガー、おしゃれなポトフ、みかんゼリーです。育成の役員さんから教えてもらい、初めて料理する子どもたちも楽しんで、おいしいものができました。参加した子どもたちは、お家でも手伝ってくれるようになると思います。

(老上学区青少年育成区民会議主催)

「うきうきクッキング」広報担当 中川 均



老上・まち協・レポート

災害多発のことも、草津市の総合防災訓練。

11月20日(日)、昨年までと同様、今回も住民参加体験型の総合防災訓練を草津市の指導の下で行いました。場所は笠縫東小学校。災害時に必ず設置される避難所の運営についての訓練が、今回のテーマ。住民や市職員が避難者役となり、体育館での人の配置やダンボールベッドの設営などを、実際に人が動いて体験しました。避難者役を経験することで、避難所運営の課題や問題点を目の前のこととして体感することができました。今後生きる、貴重で意義ある一日となりました。

安全安心部会の秋の啓発活動を、人が集う二つの場所で実施しました。

日頃から防災防犯の意識づけをしてもらおうと、老上の安全安心部会で啓発活動を実施。10月10日ふれあいスポーツ大会の会場と、10月14日フレンドマート南草津店前で、ポケットティッシュ配りを行いました。多くの人に手渡し、防犯意識をもってもらえるよう声かけしました。



全国をめざす！老上ミニバススポーツ少年団

男子がガンバル。負けずに、女子もガンバル。このスポ少ほど、子どもたちの元気な姿が伝わってくるクラブはない。老上ミニバススポーツ少年団。1982年創設、34年目を迎えます。選手は小1～小6までの老上の子どもたち、女子チーム15人と男子チーム24人。老上小学校の体育館で練習しています。「からだ小さい女子は走り勝つことが大事」と女子コーチ山本毅さん（36歳）。3年連続近畿大会出場の実績も残しています。「いまプロで活躍するアイシンの藤木沙也香さん（24歳）は老上ミニバス出身の女性選手です」とうれしそう。



そして今春、全国大会出場をはたした男子チーム。「もっと考えろ！」熱血コーチの声が飛ぶと男子選手にスイッチが入る。実業団出身の柏原功さん（44歳）はじめ東田さん、草川さん、木村さんの4人コーチ体制。「うち出身の子が4年連続滋賀中学選抜。バスケットボールの強豪校や大学でも活躍しています」と柏原さん。バスケを通して人としての礼儀を身につけてほしい。周りから応援されるチームであってほしい。そこを一番大事にしているとのこと。そして、このクラブをしっかりと支える応援隊が、保護者の育成会。選手やコーチがバスケに打ち込める環境を作り、練習日には必ず保護者が子どもたちをみまもります。「感謝以外の言葉が見つかりません」と柏原コーチ。まさに子どもたちを地域で支える活動となっています。（時）



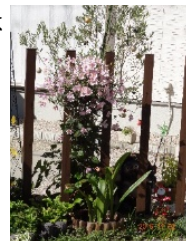
平成28年9月、新しく町内会を設立いたしました。 南草津西町内会

町内会の名前は南草津西町内会。世帯数66戸と小さい町内会です。もともと5年前にできた新しい住宅街で、小さいお子さまも多数いらっしゃる若い町内です。今日にいたるまで町内会自体が存在しなかったのですが、町内の防犯灯の維持管理、ゴミ集積所の整理・管理、まち並みの美化・清掃、災害時の被害防止・軽減等、町内全体をメンテナンスしていくことの必要性を認識し、設立いたしました。おかげさまで町内会のみなさまのご理解・ご協力をたまわり、全世帯が



入会するにあたり、誠にありがたく感謝申し上げます。町内会を設立したばかりで、運営までにはまだまだ時間がかかります。町内会会員みなさまで協力し合い、住みよいまちづくりを目指していききたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

（南草津西町内会会長 星野 浩）



■シリーズ「みまもり・つながる・老上ファミリー」今回休みます。

おいしみ伝承スポット②

なんだやま いなりじんじゃ 南田山稲荷神社

食物の神さまは、
家内安全にも功德あり。

南田山稲荷神社は野路町榊差（さかきざし）にあって、宇迦御魂命（うかのみたまのみこと）が奉られています。御神殿は、1753年（宝暦三年）天災飢饉に備えて建立され、五穀豊穡や家内安全に功德があるといわれています。この地は古代の官道「東山道」の道端に位置し、榊差古墳群、南田山古墳群、南笠古墳群等、百基を超える古墳があったとされます。付近の古墳群のほとんどが開発によって姿を消しましたが、円墳一基が境内奥に残されています。（野路町川ノ下 杉江喜義）

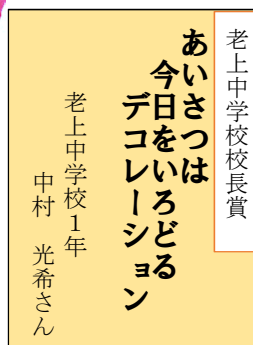


円墳の横穴式石室



主催

老上学区・老上西学区
青少年育成区民会議会



老上中学校校長賞

老上中学校1年
中村 光希さん



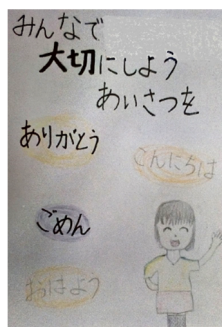
老上学区・老上西学区
青少年育成区民会議会賞

「はやくしなくない！」
老上中学校2年
福田溪華さん



老上小学校校長賞

「あいさつ運動」
老上小学校5年
則武 駿希さん



老上学区
青少年育成区民会議会賞

「あいさつの大切さ」
老上小学校5年
井上鈴葉さん

老上幼稚園

地域の人といっしょにサツマイモ掘り

地域協働高校の取り組みとして大事にしていることは、地域の人たちとのふれあいです。老上ふれあい農業高校の方には四季を通して草花に親しむ機会をいただいています。9月にはサツマイモ掘りをして、農園の芋と幼稚園で収穫した芋とで11月に焼き芋にさせていただきました。また幼稚園で収穫した野菜は、5歳児が保護者ボランティアさんの力を借りてクッキングし、全園児でいただく会食へとつながっています。土作りから育てる・収穫・



調理・会食までの一連の流れの中で、様々な人と出会い、会話をし力を借りて食する体験ができるといったことを、幼い子ども達にも感じてほしいと思いながら関わっています。

老上小学校

読書環境の充実 ～「図書ボランティア」～

老上小学校の子どもたちは、本が大好きです。休み時間になると図書室は大盛況。貸出・返却の手続きを待つ長い列ができます。

この子どもたちのお世話をしてくださるのが「図書ボランティア」のみなさんです。

本の貸出・返却や、図書室の整理・飾りつけなど、読書環境を整えていただいています。今年度は、「絵本の部屋」が新設され、少しゆったりと本を読めるようになりました。

また、絵本読み聞かせボランティア『ぽけっと』さんとあわせて、地域の方に支えられ、子どもたちの読書環境が整えられています。



老上学区地域協働高校通信

ゆうごう
(融合)

老上中学校

きれいな老上にみんなの手で

10月30日(日)に老上中学校地域協働高校「老上クリーン作戦」を実施いたしました。晴天の中、生徒、保護者、教職員、そして各地域の方々の参加で分団ごとに清掃活動を行いました。地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

今年度も、清掃活動を終えてから中学校のタブレットパソコンを使用し、生徒自身が清掃活動中に撮影した写真とともに感想や意見を添えて、環境へのメッセージをまとめました。この活動を通してふだん気づかないところのゴミに注目したり、小さなことから取り組んだり環境問題への意識や実践意欲を高めることができました。さらに地域の一員として地元に貢献することの大切さも実感できたようです。



タブレットで写真撮影



わんぱくフラガ老上

秋の恒例山登り、比叡山へ

子ども39人、保護者29人とサポーターを含めた約80人の大所帯。7時30分に市民センターを歩いて出発。JR南草津駅から電車を乗り継ぎ、京阪坂本駅に到着。さ、目の前には比叡山。子どももおとなも自分の足で頂上をめざします。山道を登り始めると、大小の石や木が転がり、人ひとりが通れる崖の道や急な坂が続きます。小川のせせらぎがある森では、霊山のふところにいる、静かな時間が流れます。約1時間20分の道のりで根本中堂に到着。全員登り切った後は、おまちかねのお弁当タイム。その後は大比叡の山頂まで巡りました。帰りは坂本ケーブルを使って、雄大な琵琶湖の景色を眺めながら下山。京阪坂本駅に向かう子どもたちや保護者の方には登り終えた達成感が広がっていました。

10月29日





わがまちショット

「レールがつなぐ」



職場へ、学校へ、レジャーや買い物で、あるいは人生の大切な時に、多くの方が利用している鉄道はまちの風景に欠かせません。平成27年度には南草津駅が滋賀県内で1位の乗降客数となっています。■一日平均乗車人員29,128人 JR西日本「データで見るJR西日本」から(寺尾 善明)

みなさまのわがまちショット お寄せください！

老上のまちや人、風景、祭りやイベントなどなど…



老上公民館講座 やすらぎ学級 第5講 館外研修

歴史あふれる近江八幡～水郷めぐりと近江商人の家～

10月7日、秋晴れのもと、やすらぎ学級生41名が近江八幡へ研修に行きました。心地よい秋の風が吹く水郷をコスモスとよしを眺めながら船頭さんの案内をききながら、ゆったりとしたときを過ごしました。午後からボランティアガイドさんの案内で近江商人の旧西川家住宅など散策をしました。



☆お知らせ☆

◆老上市民センター冬の大掃除

12月3日(土) 9時～11時30分

みなさまの御協力よろしくお願いします。

◆みなくさまつり(JR南草津駅周辺で開催)

12月4日(日) 10時～15時30分

老上公民館やすらぎ学級生が3B体操で出演！
老上学区のXmasスター★ドームも出現

◆組みひもづくりから学ぶこと

12月22日(木) 13時30分～15時

滋賀県立むれやま荘のみなさんといっしょに組みひもで、ストラップを作ります。

詳しくは、市民センター(公民館)まで

◆パソコン講座

平成29年1月17日(火)～19日(木) 各日10時～

◆年末年始の休館のお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)は休館です。
来年もどうぞよろしくお願いします。

老上公民館講座 うたひろば

11月17日、昔から歌い続けられてきたわらべ唄(童謡)を次世代の子どもたちに伝えていきたい。そんな思いをこめて「うたひろば」が老上市民センターで開かれました。講師は生野百合華さん。幼稚園に入るまでの子どもと保護者18人が参加し、「ぞうさん」や「しゃぼんだま」など数曲を一緒に歌い、楽しいひとときを過ごしました。



受賞！おめでとうございます



■社会福祉功労団体
(写真左)滋賀県共同募金会会長
表彰・老上学区社会福祉協議会
(写真右)草津市社会福祉協議会
表彰・下北池クラブ
■青少年育成指導者
草津市青少年育成市民会議
顕彰の指導者の部門で
表彰・半沢尚美さん

市民センターでの諸証明発行業務は来年3月まで

市民センター(公民館)での諸証明の発行業務は、来年3月で終了です。マイナンバーカードを使って、全国のコンビニエンスストアで6時30分から23時まで発行できます。(12/29～1/3は除く)詳しくは、広報くさつ10月1日号をご覧ください。

◆新春書初め大会

平成29年1月7日(土) 10時～14時

老上の子どもたち集まれ!

場所 老上西小学校 ※詳しくは市民センターまで



【編集後記】毎回、まちの生き活きとした様子を伝える記事が多く集まります。今回は本号とは別に老上西と合同で行った秋のイベント特集を号外でまとめました。合わせてお読みください。(Y.T)